

サポーター制移行に関するQ&A

0. 「サポーター制」とは何ですか？

Q：そもそもサポーター制（つだぬまこどもサポーター）とはどのような仕組みですか？

A：これまでのPTA活動の「学級ごとに委員を割り当てる強制的な選出」を廃止し、活動ごとに「やりたい人・できる人」を運営委員会がその都度募集する完全任意参加の仕組みです。「一人一役」という義務をなくし、「できる時に、できる人が、できる事を」というボランティア精神を基本とします。これにより、仕事や家庭の状況に合わせて、無理のない範囲でPTA活動に関わっていただけるようになります。

1. 会費と入退会について

Q：サポーター制に移行すると、会費の金額や集め方は変わりますか？

A：金額（年額3,600円）や年間一括徴収の形式に変更はありませんが、これまでの現金回収から、保護者の皆様の利便性向上と運営委員会の事務負担軽減のため、学校徴収金等と同様の「銀行振込」へ変更する予定です。

Q：PTAへの入会はどのように確認するのですか？

A：新年度の開始時に、改めて皆様に入会の意思確認を行います。

これまでは「ピンクカード」のご提出をもって意思確認をさせていただいていましたが、次年度の具体的な確認方法（紙やフォーム活用等）については現在検討中です。これまでと同様、強制ではなくご自身で入会を選択いただいた上で、活動を支えていただく形となります。

Q：今回の会則変更に関する議決権は誰にありますか？

A：今回の臨時総会における議決権は、現時点でのPTA会員の皆様にあります。

Q：PTA会員でなくてもサポーターになれますか？

A：「つだぬまこどもサポーター」としての活動募集は、原則としてPTA会員の皆様を対象に行います。

Q：サポーター制になってもPTAを途中で退会することはできますか？

A： はい。PTAへの入会・退会は自由です。今回の改革は、会員であることの負担（強制的な委員会活動）を軽減するためのものです。今は非会員の方や退会を検討されていた方も、ぜひ一度この「新しいPTAの形」を体験していただければ幸いです。

2. 活動と負担に関する不安

Q：仕事や育児・介護など家庭の事情もあり一度も参加できないと思いますが、肩身が狭くなりませんか？

A： 全く気にする必要はありません。参加できないことで批判されることのないよう、本部としても配慮します。会費による支援も、子どもたちのための立派な貢献です。

Q：サポーターが一人も集まらなかったらどうなるのですか？

A： 無理に誰かを指名することはありません。その活動は「会員のニーズがなかった」または「サポーターの確保が難しい」と判断し、中止や内容の縮小、あるいは外部委託等の別の実施方法を模索します。子どもたちの安全に関わることについては、学校と協議の上、優先的に対策を検討します。

Q：もしこの仕組みを導入して、うまく機能しなかったらどうなりますか？

A： 次年度は「試行期間（トライアル）」と考えています。正直なところ、従来の負担の重い強制的な選出を続けた場合、会員数の減少や委員不足、それに伴い高まっていく不公平感により、近い将来PTAそのものの存続が困難になるという危機感がありました。そのため、実際に運用してみて「人が集まらない」等の課題が出た場合は、その都度、柔軟にルールを見直します。

募集方法を変えたり、活動をさらに絞り込んだりと、学校と相談しながら本校の実情に合う形へアップデートし続けます。「一度決めたら戻れない」のではなく、今の時代に合った持続可能な形をみんなで作り上げていく仕組みだとお考えください。

Q：結局、本部役員だけで全部やることになりませんか？

A： 本部役員はこれまで同様、全体の運営や学校・地域との連携、サポーターの皆さんと協力して活動を成立させるための「募集と調整」を行う役割を担います。

私たち運営メンバー自身も、仕事や家庭に無理のない範囲で活動することを前提としています。活動量やスピード感については、至らぬ点やご期待に沿えない部分もあるかと思えます

が、持続可能なPTAを目指す試行錯誤の過程として、温かく見守り、支えていただけますと幸いです。

Q：サポーターは、一度登録したら1年間続けなければなりませんか？

A：いいえ。サポーターは「単発・エントリー制」です。活動ごとに募集をかけますので、ご都合が良い時だけ参加していただければ大丈夫です。

3. 今後の運用と公平性について

Q：具体的にどのような形でサポーターの募集が行われるのですか？

A：皆様にとって最も手軽な方法（デジタルツール等の活用）を検討しているところです。決まり次第、お知らせいたします。

Q：具体的にどのような活動になるのか、イメージがわかりません。

A：これまでの「年間を通じた委員会活動」を、「その日、その時だったらできる」単発ボランティアとして募集します。

- 活動のイメージ
 - わんぱく祭りサポーター：当日の受付、ゲームコーナーの運営（1時間交代など）
 - 安全見守りサポーター：登下校時の旗振り、通学路の安全点検
 - 環境整備サポーター：校内の除草作業、花壇の手入れ
 - 広報・WEBサポーター：写真撮影、デジタル化の相談
 - ベルマーク集計サポーター：集まったベルマーク点数の集計

Q：活動に参加するまでの流れはどうなりますか？

A：以下の3ステップで、スマホから手軽にエントリーできる仕組みを検討しています。

- 募集のイメージ
 1. 募集：PTA運営委員会からtetoru等で「〇月〇日の〇〇活動、サポーター5名募集！」と通知が届く。
 2. 応募：自分の都合がつく時だけ、フォームから応募。
 3. 当日：現地に集合して活動。

Q：特定の熱心な人だけが参加して、不公平ではありませんか？

A：自発的な善意に支えられるのがボランティアです。特定の人が増える負担を感じないよう、本部は「無理な依頼をしない」「活動を絞る」ことを徹底します。「不公平」ではなく、それぞれの家庭ができる形で支え合う、お互い様と感謝の文化を作っていきたいと考えています。

4. 行事と安全について

Q：わんぱく祭りなどの大きな行事はなくなってしまうのですか？

A：廃止ありきではありません。次年度はまず開催することを前提として準備を進める予定です。その上で、サポーターの集まり具合を見ながら無理のない運営規模を検討していきます。

Q：通学路の交通指導（旗振り）はどうなりますか？

A：今後はサポーター活動の一つとして募集する予定です。学校や地域の皆様とより密に連携し、無理のない範囲で子どもたちの安全を守る体制を再構築します。

=====

その他、ご質問がございましたら、学年・クラス・氏名を明記の上、以下の運営委員会メールアドレスまでご連絡ください。

tsudanuma.elementaryschool.pta@gmail.com

※いただいた質問と回答は、内容を整理した上で、後日「テトル」等で共有させていただきます。

※質問受付締め切り：2月17日（火）